

▶SSH 課題探究 ◀

7・12

a, b は正の整数とする。 $\sqrt{3}$ は $\frac{a}{b}$ と $\frac{a+3b}{a+b}$ の間に
あることを証明せよ。

【参考】 S.Y. 君のレポートより

$\sqrt{3}$ が $\frac{a}{b}$ と $\frac{a+3b}{a+b}$ の間にある。

⇔

$$\frac{a}{b} < \sqrt{3} < \frac{a+3b}{a+b} \text{ または, } \frac{a+3b}{a+b} < \sqrt{3} < \frac{a}{b}$$

⇔

$$\left(\frac{a+3b}{a+b} - \sqrt{3}\right)\left(\frac{a}{b} - \sqrt{3}\right) < 0 \dots \textcircled{1}$$

である。これより、 $\textcircled{1}$ が成り立つことを証明する。

$$\begin{aligned} & \left(\frac{a+3b}{a+b} - \sqrt{3}\right)\left(\frac{a}{b} - \sqrt{3}\right) \\ &= \frac{a(a+3b)}{b(a+b)} - \sqrt{3}\left(\frac{a+3b}{a+b} + \frac{a}{b}\right) + 3 \\ &= \frac{a^2 + 3ab - \sqrt{3}(a^2 + 2ab + 3b^2)}{b(a+b)} + 3 \\ &= \frac{(1 - \sqrt{3})a^2 + (3 - 2\sqrt{3})ab - 3\sqrt{3}b^2 + 3ab + 3b^2}{b(a+b)} \\ &= \frac{(1 - \sqrt{3})a^2 + (6 - 2\sqrt{3})ab + (3 - 3\sqrt{3})b^2}{b(a+b)} \\ &= \frac{(1 - \sqrt{3})(a^2 - 2\sqrt{3}ab + 3b^2)}{b(a+b)} \\ &= \frac{(1 - \sqrt{3})(a - \sqrt{3}b)^2}{b(a+b)} < 0 \end{aligned}$$

である。

なぜなら、 a, b は正の数より、

$$1 - \sqrt{3} < 0, (a - \sqrt{3}b)^2 \geq 0, b(a+b) > 0$$

である。

さらに、 $a - \sqrt{3}b = 0$ とすると、 $b \neq 0$ より、 $\frac{a}{b} = \sqrt{3}$ となり、有理数と無理数が等しいことになり、矛盾である。

よって、 $a - \sqrt{3}b \neq 0$ だから、

$$(a - \sqrt{3}b)^2 > 0$$

真に正である。

以上より、 $\textcircled{1}$ が証明されたので、題意は成り立つ。

【解説】 $\textcircled{1}$ が目指すことであることを押さえている。 $\textcircled{1}$ の証明の式変形は、他にも、

$$\begin{aligned} & \left(\frac{a}{b} - \sqrt{3}\right)\left(\frac{a+3b}{a+b} - \sqrt{3}\right) \\ &= \frac{a - \sqrt{3}b}{b} \times \frac{a + 3b - \sqrt{3}(a+b)}{a+b} \\ &= \frac{(a - \sqrt{3}b)\{(1 - \sqrt{3})a - \sqrt{3}(1 - \sqrt{3})b\}}{b(a+b)} \\ &= \frac{(1 - \sqrt{3})(a - \sqrt{3}b)^2}{b(a+b)} < 0 \end{aligned}$$

とした式変形も自然である。

いずれにせよ、 $3 - \sqrt{3} = \sqrt{3}(\sqrt{3} - 1)$ などの変形はよく使う。

【参考】 S.K. 君のレポートより

a, b は正の整数だから、

$$\frac{a}{b} \text{ と } \frac{a+3b}{a+b}$$

は正の有理数である。また、 $\sqrt{3}$ は無理数なので、

$$\frac{a}{b} \neq \sqrt{3},$$

(同様に、 $\frac{a+3b}{a+b} \neq \sqrt{3}$ でもある。)

そこで、 $\sqrt{3} < \frac{a}{b}$ 、 $\sqrt{3} > \frac{a}{b}$ のとき、のそれぞれで、題意を満足することを示す。

(i) $\sqrt{3} < \frac{a}{b}$ のとき、

$$\begin{aligned} \frac{a+3b}{a+b} &= 1 + \frac{2b}{a+b} \\ &= 1 + \frac{2}{\frac{a}{b} + 1} \\ &< 1 + \frac{2}{\sqrt{3} + 1} \\ &= \frac{3 + \sqrt{3}}{\sqrt{3} + 1} \\ &= \frac{\sqrt{3}(\sqrt{3} + 1)}{\sqrt{3} + 1} = \sqrt{3} \end{aligned}$$

よって、

$$\frac{a+3b}{a+b} < \sqrt{3} < \frac{a}{b}$$

である。

(ii) $\sqrt{3} > \frac{a}{b}$ のとき、

$$\begin{aligned} \frac{a+3b}{a+b} &= 1 + \frac{2b}{a+b} \\ &= 1 + \frac{2}{\frac{a}{b} + 1} \\ &> 1 + \frac{2}{\sqrt{3} + 1} \\ &= \frac{\sqrt{3}(\sqrt{3} + 1)}{\sqrt{3} + 1} = \sqrt{3} \end{aligned}$$

よって、

$$\frac{a+3b}{a+b} > \sqrt{3} > \frac{a}{b}$$

である。

以上、(i)、(ii) より、 $\sqrt{3}$ は、 $\frac{a}{b}$ と $\frac{a+3b}{a+b}$ の間に
ある。

【解説】 有理数と無理数は一致しないことに注目して、 $\frac{a}{b}$ と $\sqrt{3}$ が等しくないことを述べ、そこから、 $\frac{a}{b}$ が $\sqrt{3}$ より大きい場合と、 $\sqrt{3}$ より小さい場合のいずれかが必ず成り立つことがわかる。それぞれの場合に関して、(i)「 $\frac{a}{b}$ が $\sqrt{3}$ より大きいならば、 $\frac{a+3b}{a+b}$ は $\sqrt{3}$ より小さい」、(ii)「 $\frac{a}{b}$ が $\sqrt{3}$ より小さいならば、 $\frac{a+3b}{a+b}$ は $\sqrt{3}$ より大きい」ことを、自然な式変形で示している。